第60期特別会計損益予算書 社団法人有隣厚生会 富士病院

平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで (単位:千円)

科目	当期予算額	前期予算額	増減	備 考
医業収入	4,419,774			
1 保険診療収入	4,026,770			
ア 入院収入	2,561,570		52,195	日当点平均5800点、患者数121人
イ 外来収入	1,465,200	1,385,910	79,290	日当点平均1100点、患者数450人
2 室料差額収入	111,100	96,000	15,100	現在850万、個室増加により月880万
3 保健予防活動	170,000	151,632	18,368	各種健診、マンモ健診、特定健診、工事完成後5%増目指す
4 医療相談収益	15,984	15,984	0	人間ドック(一泊5万×4=20万、日帰4万×15=60万)
5 その他の医業収益	104,000	74,000	30,000	文書料他、御市助成300万(循·MC·小児)、二次救急、三次医療圈再生推進
6 保険等査定	8,080	19,476	11,396	保険診療収入の0.5% 0.2%見込
医業費用	4,485,601	4,230,151	255,450	
1 給与費	2,311,824	2,250,746	61,078	医業収入の53.93%
常勤職員給与・賞与	1,700,000	1,653,317	46,683	各年增員数: 医師1、看護6、事務1·助手1名·技術1、昇給1.7%
非常勤職員給与・賞与	334,841	333,849	992	非常勤は増員しない予定昇給1%
賞与引当金戻入			0	
退職金	13,800	13,600	200	
報酬	7,600	5,000	2,600	会計士他
退職給与引当金繰入	13,303	4,120	9,183	前期退職金合計積算額141,000(千)の40%を確保
法定福利費	240,000	238,460	1,540	給与、賞与の12% 15.372%
退職給与引当金戻入	0	0	0	
退職掛金	2,280	2,400	120	病院共済会退職年金19万×12
2 材料費	1,283,243	1,196,613	86,630	医業収入の35.1%
医薬品	562,221	484,544	77,677	医業収入の13%
診療材料費	708,348	695,215	13,133	医業収入の16.4%
医療消耗器具備品費	12,674	16,854	4,180	医業収入の0.3%
3 委託費	183,806	210,003	26,197	医業収入の4.2%
検査委託費	33,754	34,971	1,217	医業収入の0.78%
給食委託費	50,148	56,039	5,891	医業収入の1.16%
寝具委託費	3,802	4,635	833	医業収入の0.09%
保守委託費	33,383	29,781	3,602	医業収入の0.78% レントゲン機器メンテ1800万/年、
その他委託費	62,719	84,578	21,859	医業収入の1.45%。清掃,医師・ナース紹介手数料等増加
4 諸経費	605,633	527,993	77,640	詳細の通り、建築関係消費税大幅増額
5 研究研修費	6,300	5,500	800	
図書費	3,000	2,500	500	昨年実績より
研修費	3,300	3,000	300	昨年実績より
6 減価償却費	94,795	39,297	55,498	既存月354万に加え、新規物品、建物を加算して算出
医業利益	65,827	16,727	49,100	

科目	当期予算額	前期予算額	増減	備考
(経常損益計算)			0	
医業外収益	51,477	48,703	2,774	
1 受取利息	20	20	0	
2 患者外給食収益	2,800	3,600	800	
3 その他医業外収益	48,657	45,083	3,574	8%増加(家賃等職員負担分)
医業外費用	21,736	14,172	7,564	
1 支払利息	20,776	13,212	7,564	現在に加え、12.5億円市中銀行より借入
2 医薬品等廃棄損等	960	960	0	
経常利益	36,086	17,804	53,890	
V 特別損失	29,695	15,000	14,695	
1 固定資産除却額	0	0	0	
2 一般会計繰入金	29,695	15,000	14,695	生活困窮者救済、奨学金:法人活動
3 建築準備金	0	0	0	
控除対象外消費税繰入額	0	0	0	
当期利益	65,781	2,804	68,585	

諸経費内訳

	当期予算額	前期予算額	増減	備考
福利厚生	2,500	2,754	254	前年度実績 忘年会110万他
旅費交通費	8,625	6,825	1,800	前年度実績 各種学会研修研究会参加 昨年の実績よ り算出 各種研修会参加し、技術向上を目指す
職員被服費	2,521	3,300	779	削減 看護部白衣200万事務50万他50万
通信費	7,877	6,930	947	14%増加 郵便、電話、宅急便、ネットワーク関連
消耗品費	37,200	32,343	4,857	事務・一般削減 310万×12 昨年度実績により増額
消耗器具備品費	11,000	11,000	0	据え置き 92万×12 昨年度実績による
車両費	3,600	5,000	1,400	削減 ガソリン代270万.点検整備90万
光熱水費	49,200	40,800	8,400	電気20%増加 電気320万、上下水道60万、 ガス30万/月
修繕費	14,000	14,000	0	2%増 器機修理(医療・その他)(前年実績1,650万)
賃借料	291,600	236,400	55,200	リース料大幅増 地代家賃870万/月 現リース960万/月 他600万/月
新規リース料	19,702	25,091	5,389	新規購入予定 生体監視 E L 9 - · ICU関係他 率0.0169%
保険料	2,500	2,500	0	医師賠償保険112万、火災保険83万、車他関係57万
交際費	3,928	4,410	482	2%削減 中元・歳暮260万その他130万
諸会費	5,742	4,656	1,086	3%削減 医師会費、病院協会費等、文化地域支援活動、
租税公課	109,690	109,690	0	消費稅率5%維持 控除対象外消費稅23年度月600万円 24年より2%増見 込、建築関連消費稅23年度より3000万円、3500万円,2000万円
広告宣伝費	3,240	3,240	0	据え置き 案内看板、スタッフ募集広告200000×12 高額器械消費税23年度より625万、125万円、155万円
貸倒引当金	1,000	1,000	0	据え置き
雑費	2,908	2,328	580	
出向受け入れ費	28,800	15,726	13,074	3%削減 240万円/月
合 計	605,633	527,993	77,640	